

編集後記

スペースシャトル「コロンビア」の空中分解事故は、衝撃的であった。数個に分かれた物体が光を放ちながら青い空を飛んでいる光景がテレビで映し出されていた。着陸寸前の15分前に起きた事故だった。

人命が最優先の機械で何重もの安全チェックを受けているにもかかわらず、このような事故が起きた事について、遺族はもちろんだが技術関係者の心中は、察して余りある。事故原因の究明は第一ではあるが、この事故で子供の頃の夢であった宇宙旅行の実現が一步遅れることになるのかと考えると残念でならない。

このようにテレビは宇宙のことや遠く離れた海外での出来事をリアルタイムで見せてくれる。テレビ放映が開始されてから今年で50年を迎えたとのこと。やっと半世紀ではあるがその進化のスピードは目覚ましいものがある。テレビ受像機は、ブラウン管から液晶、プラズマとなり映像は、ハイビジョンのきれいな画像となった。街頭テレビから個人に1台の時代になって、テレビは今や

我々の傍に無くてはならないものへと進化し、そのニュースの速報性には、如何なるメディアも及ばないと感じる。また、速報性と言えばテレビと同じようにインターネットも急速に進化しつづけているもののひとつである。世界の出来事や情報が自宅のパソコンで見ることができる。このことは、これからの活字メディアに大きな影響を与えようとしている。本誌も、近い将来インターネットで配信されることになるかもしれません。

今回、編集を担当するにあたり、特集号ではないのでバランスのとれた誌面構成になるように建築関連、土木関連、機械関連と幅広く寄稿していただき、編集側が意図した誌面作りができたのではないかと自負しております。これからも、よりよい誌面作りができるように努力していきますのでよろしく願いいたします。

最後になりましたが、ご多忙中にもかかわらず快くご執筆ご寄稿いただきました皆様方に心よりお礼申し上げます。

(窪・土井)

機関誌編集委員会

編集顧問

浅井新一郎	石川 正夫
今岡 亮司	上東 公民
岡崎 治義	加納研之助
桑垣 悦夫	後藤 勇
新開 節治	高田 邦彦
田中 康之	田中 康順
塚原 重美	寺島 旭
中岡 智信	中島 英輔
中野 俊次	本田 宜史
両角 常美	渡邊 和夫

編集委員長

橋元 和男

編集委員

久保 和幸	国土交通省
小幡 宏	国土交通省
池田 哲郎	国土交通省
佐藤 隆	農林水産省
江藤 祐昭	原子力安全保安院
本多 明	日本鉄道建設公団
軍記 伸一	日本道路公団
門田 誠治	首都高速道路公団
坂本 光重	本州四国連絡橋公団
山崎 劭	水資源開発公団
高村 和典	日本下水道事業団
吉村 豊	電源開発
渡辺 博明	大林組
横山 満	鹿島
橋本 弘章	川崎重工業
岩本雄二郎	熊谷組
有光 秀雄	コベルコ建機
金津 守	コマツ
奥山 信博	清水建設
山口喜久一郎	新キャタピラー三菱
芳賀由紀夫	大成建設
星野 春夫	竹中工務店
加藤 謙	東亜建設工業
境 寿彦	日本国土開発
斉藤 徹	日本鋪道
森 秀文	ハザマ
宮木 克己	日立建機

5月号 事業報告特集 予告

- ・平成14年度社団法人日本建設機械化協会事業活動
- ・シールド機の転用を容易にしたコンパクトシールド工法—後方設備内包型3分割シールド機の採用—
- ・地盤改良の施工における新工法採用 (AMP工法)—中土佐久礼町排水ポンプ場建設工事
- ・大径化・高速化対応型の深層混合処理工法の開発—進化したCI-CMC工法—
- ・自走式土質改良機を使用したCSG工法の施工と品質管理
- ・煙突除染ロボット「ペンタクロース」による煙突解体工法
- ・本設柱に取付けて使用するジブクレーン—ブランチクレーンの開発—

No.638 「建設の機械化」 2003年4月号

(定価) 1部840円 (本体800円)
年間購読料9,000円

平成15年4月20日印刷

平成15年4月25日発行 (毎月1回25日発行)

編集兼発行人 玉光弘明

印刷所 株式会社 技報堂

発行所 社団法人日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax. (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支	部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西 2-8	電話 (011) 231-4428
東北支	部 〒980-0802 仙台市青葉区二日町 16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支	部 〒951-8131 新潟市白山浦 1-614-5	電話 (025) 232-0160
中部支	部 〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26	電話 (052) 241-2394
関西支	部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-3-27	電話 (06) 6941-8845
中国支	部 〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22	電話 (082) 221-6841
四国支	部 〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支	部 〒810-0041 福岡市中央区大名 1-12-56	電話 (092) 741-9380